



C型肝炎の現状

真野 浩[†]

IRYO Vol. 76 No. 4 (313–316) 2022

【キーワード】C型肝炎ウイルス，C型慢性肝炎，原発性肝がん

はじめに

2020年のノーベル生理学医学賞はC型肝炎ウイルス（以下，HCV）発見に関わった英米の科学者3名に授与され，選考を行ったスウェーデンのカロリンスカ研究所はHCVの発見を「数百万人の命を救った」と称賛した。WHOの試算では世界で少なくとも5,800万人以上がHCVに感染し，2019年には肝硬変や原発性肝がん（以下，肝臓がん）により29万人が死亡したと推定している¹⁾。

HCV感染と肝臓がん

国立がんセンターがん情報サービスによれば，2018年に肝臓がんと診断されたのは38,311人（男性26,163人，女性12,148人）で，25,925人（男性17,032人，女性8,893人）が亡くなり，主な臓器別のがん死亡総数では表1に示すとおり第5位（男性5位，女性6位）となっている²⁾。

肝臓がんはなんらかの慢性肝疾患を背景とすることが多いとされるが，第22回全国原発性肝癌追跡調査によれば肝細胞がん患者に占めるHCV抗体陽性者の割合は49.2%であり，わが国の肝細胞がん患者

のほぼ2人に1人がこのウイルス感染と関連していたことになる（図1）³⁾。

わが国におけるHCV感染状況

1989年のHCV発見以降，わが国では輸血などに対するスクリーニング体制が整えられ新規感染者は減少してきている。初回供血者集団を対象とした検討で，1995年–2000年におけるHCV抗体陽性率は0.49%であったが，2012年–2016年には0.13%へと低下していた⁴⁾。

一方，National database（NDB）や全国初回献血者集団から得られた情報などをもとにして，2015年時点でのHCV感染者は87万–130万人存在し，半数前後の65万人は医療機関に通院しているが，それ以外の感染者は検査を受けたことがないか医療機関を受診していないのではないかと推計されている⁵⁾。

HCV感染の病態

HCV感染は年齢にかかわらず70%以上が慢性感染に移行するが，その後自然に排除されることはまれと考えられている。HCVが感染した肝臓では炎

国立病院機構仙台医療センター 消化器内科 †医師
著者連絡先：真野 浩 国立病院機構仙台医療センター 消化器内科
〒983-8520 宮城県仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

e-mail：mano.yutaka.bg@mail.hosp.go.jp
(2022年4月18日受付，2022年8月5日受理)

Current Status of Hepatitis C

Mano Yutaka, NHO Sendai Medical Center

(Received Apr. 18, 2022, Accepted Aug. 5, 2022)

Key Words：hepatitis C virus, chronic hepatitis C, primary liver cancer